

# カロム倶楽部 第40号

2007/6/3 発行:日本カロム協会 広報渉外部会

〒522-0063 滋賀県彦根市中央町3-8 彦根商工会議所3F TEL(0749)22-7522/FAX(0749)22-9018

http://www.biwako.ne.jp/~carom E-mail carom@pop.biwako.ne.jp

## お待ちかね!レーティング・ポイント・ランキング発表

### 上位陣は春休み?門野隆氏、T戦優勝でBest8に殴り込み!

秦滋氏、T戦準優勝も、その後の取りこぼしが響き、TOP10圏外へ。

+弘樹君、文哉君の若手勢力が絶好調!門野等氏は、8勝(3敗)で大きく躍進してTOP10入り!どうした井戸氏!低迷続く。

福富正子さんは、秦氏に勝利!(3勝8敗)、若林武氏、文哉君・西村氏から勝利(2勝1敗)で、ブービー脱出目前か?木村浩氏、JCお疲れモードで泥沼3連敗!

第40回順位	第40回レーティング	氏名	第39回順位	第39回レーティング	第38回	第37回
1	1,455	門野裕司	1	1,455	1	1
2	1,412	奥居 聡	2	1,412	2	2
3	1,341	角田克司	3	1,356	3	4
4	1,315	伊藤明雄	4	1,315	4	5
5	1,304	山崎 匠	5	1,304	5	6
6	1,296	鈴木智也	6	1,296	7	7
7	1,286	門野純也	7	1,286	6	3
8	1,259	門野 隆	10	1,207	11	9
9	1,232	國武博之	9	1,232	9	13
10	1,223	門野 等	17	1,165	43	35

例年より開花が早いと言われた桜花だが、カロムの華は、咲いたり散ったり目まぐるしい。上位陣に欠席が多く、大きな順位変動は見られなかったが、間隙を縫って上位に食い込む強者が躍進した。隆&等(これは偶然か、カロム界のタカ&トシ)の両門野氏が、勝星(隆氏5勝1敗、等氏8勝3敗)を積んで、ともにTOP10入りを成し遂げた。玩具研究家(?)の林理子さんも飛び入りで一戦を交えていった。いよいよ今月17日は選手権大会。最後の調整となる今日の例会、本当のドラマは、ここから始まる。

第40回順位	第40回レーティング	氏名	第39回順位	第39回レーティング	第38回	第37回	第40回順位	第40回レーティング	氏名	第39回順位	第39回レーティング	第38回	第37回
11	1,207	秦 滋	8	1,247	8	11	31	1,102	若林良仁	31	1,102	28	29
12	1,198	柴田宜秀	11	1,198	12	12	32	1,100	梶塚浩三	32	1,100	29	30
13	1,188	奥居美加	12	1,188	13	14	33	1,087	古川弘樹	48	1,032	34	28
14	1,184	角田浩司	14	1,184	10	10	34	1,084	森下 博	33	1,084	31	32
15	1,172	門野 悟	15	1,171	15	15	35	1,077	岡村博之	34	1,077	32	33
16	1,170	門野 勉	16	1,170	16	8	35	1,077	北川 豊	34	1,077	32	33
17	1,161	小水 元	18	1,161	17	16	37	1,063	門野大河	36	1,063	35	63
18	1,146	疋田真奈人	19	1,146	18	18	38	1,061	筒井一男	37	1,061	36	36
18	1,146	高橋 靖	19	1,146	18	18	39	1,060	赤井康彦	38	1,060	37	37
20	1,144	疋田 敏	21	1,144	20	20	40	1,058	大須賀貴幸	41	1,050	44	43
21	1,143	小川睦博	22	1,143	21	21	41	1,054	奥居由紀	39	1,054	38	38
22	1,138	田島一成	23	1,138	22	22	41	1,054	竹腰裕紀	39	1,054	38	38
23	1,136	湯谷淳一	12	1,188			43	1,047	安田佳代子	42	1,047	40	40
24	1,135	井戸真也	26	1,130	14	17	44	1,043	馬淵克一	43	1,043	41	41
25	1,134	辻 克治	24	1,134	23	23	44	1,043	梶塚浩貴	43	1,043	41	41
25	1,134	古川慎次	24	1,134	30	31	46	1,040	大橋文子	45	1,040	45	44
27	1,126	芝田 清	27	1,126	24	24	47	1,035	古川正夫	46	1,035	46	45
28	1,119	高橋 滋	28	1,119	25	25	48	1,034	疋田なつき	47	1,034	47	46
29	1,116	八田 猛	29	1,116	26	26	49	1,031	田中久由	49	1,031	48	47
30	1,106	久木 寛	30	1,106	27	27	50	1,024	中川一志郎	50	1,024	49	48

第40回 順位	第40回レ ティン	氏 名	第39回 順位	第39回レ ティン	第38回	第37回	第40回 順位	第40回レ ティン	氏 名	第39回 順位	第39回レ ティン	第38回	第37回
51	1,020	川合四郎	51	1,020	50	49	100	944	久木 茂	101	944	99	98
52	1,018	若林 拓	52	1,018	52	50	102	941	久木美智代	104	941	102	101
53	1,017	和泉フサ子	53	1,017	53	51	103	940	岡 祥介	105	940	103	102
54	1,011	勝間宥一郎	55	1,011	55	52	103	940	井戸大志	105	940	103	102
54	1,011	井戸美沙希	55	1,011	55	52	103	940	梶塚美代子	105	940	103	102
56	1,009	梶塚美稀	57	1,009	57	55	106	937	長谷川智之	108	937	106	106
57	1,008	浜口浩一	58	1,008	58	52	107	934	熊川三興	109	934	108	108
58	1,007	田中利和	59	1,007	59	56	108	933	横田美代子	110	933	109	109
59	1,005	門野文哉	54	1,014	54	80	109	930	門野佑紀	111	930	110	110
60	1,004	北村篤司	60	1,004	60	57	110	927	浜口泰子	112	927	111	111
61	1,002	河嶋浩二	61	1,002	61	58	111	926	福富正子	97	953		
62	1,000	中川敏郎	62	1,000	62	59	112	924	浜口ふゆ	113	924	112	112
63	999	教野正和	63	999	65	63	113	921	辻本龍男	114	921	113	113
64	986	山本有理	64	986	66		114	920	湊 加津夫	115	920	114	114
65	985	林 理子					114	920	秦美代子	115	920	114	114
66	984	森 豊	65	984	67	65	116	919	馬淵有加里	117	919	116	116
66	984	遠藤年生	65	984	67	65	117	917	野口しのぶ	118	917	117	117
66	984	鏑田一治	65	984	67	65	118	915	川上 智	119	915	118	118
66	984	前田 修	65	984	67	65	119	913	井川良一	120	913	119	119
66	984	鬼沢一彦	65	984	67	65	119	913	馬淵紗也加	120	913	119	119
66	984	西澤清隆	65	984	67	65	121	910	古川貴朗	122	910	121	121
66	984	奥居雅彦	65	984	67	65	122	909	西村忠生	95	956		
66	984	田中ふじえ	65	984	67	65	123	908	浜口知奈	123	908	122	122
66	984	横山秀也	65	984	67	65	124	902	山本喜信	124	902	124	124
66	984	深田 蕃	65	984	67	65	125	901	若林伸亨	125	901	125	125
66	984	林 良治	65	984	67	65	126	899	小川千歳	126	899	126	126
77	983	安田良介	76	983	78	76	127	898	門野 修	127	898	127	127
78	981	上田旨宏	77	981	79	77	128	896	井川雅子	128	896	128	128
79	980	河合大樹	78	980	80	78	129	893	井川裕貴	129	893	129	129
80	979	篠原重美	79	979	81	79	130	891	篠田耕太	130	891	130	130
81	978	古川夏帆	85	972	106	106	131	890	角田龍也	131	890	123	123
82	977	山口 篤	80	977	82	80	132	887	梅田 零	132	887	131	131
83	976	石川雅一	81	976	83	82	133	886	井川達貴	133	886	132	132
84	975	堤 周徳	82	975	84	83	134	882	平井 治	134	882	133	133
84	975	松田充弘	82	975	84	83	134	882	久木 武	134	882	133	133
86	974	馬淵加奈恵	84	974	86	85	136	876	馬淵加寿美	136	876	135	135
87	970	北川敦久	86	970	87	86	137	875	梅田拓未	137	875	136	136
87	970	高橋勝巳	86	970	87	86	138	861	新木泰子	138	861	137	137
89	968	森 城斗	88	968	89	88	139	857	太田英史	139	857	138	138
89	968	森 海斗	88	968	89	88	140	856	鈴木則成	140	856	139	139
91	966	高原淳志	90	966	91	90	141	855	松本伸次	141	855	140	140
91	966	後藤治郎	90	966	91	90	142	853	三島和史	142	853	141	141
93	959	井川ともみ	93	959	93	92	143	850	林 三郎	143	850	142	142
93	959	井川さとみ	93	959	93	92	144	846	松原清美	144	846	143	143
95	956	田沢 光子	95	956	95	94	145	843	猪飼弘実	145	843	144	144
96	952	柳 圭二	98	952	96	95	146	821	柴田久美子	146	821	145	145
97	951	福富敬雄	92	960	51	59	146	821	大石よう子	146	821	145	145
97	951	平井芳治	99	951	97	96	148	812	山崎房子	148	812	147	147
99	946	西野幸子	100	946	98	97	149	794	清水健一	149	794	148	148
100	944	荒木正義	101	944	99	98	150	792	若林武和	150	745	150	150
							151	719	木村浩一郎	151	731	151	151

(監修：事業部会)

# 第20回記念大会はこうなる！？ 予定です。

第12回(1999年)の大会を最後に廃止されていた、シニア部門が復活した。もちろん記念大会でのスペシャルイベントの一つではあるが、「老若男女を問わず」とか「世代を越えたゲーム」というのは、「彦根カロムの専売特許」。各地から、元気なおじいちゃん&おばあちゃんが押し掛けてきてくれる。燦銀のような技や、歴史の違いを感じさせる懐の深さに、溜息をつくことになるのだろうか。

ただ一つだけ気掛かりなことは、少雪・早咲き桜・5月の猛暑日の異常気象、競技会場の熱気。目に見えないライバル「熱さ」だ！前夜の練習は程々にして、体調十分でやって来てください。

今年の大会は、20回目の記念大会。参加賞も大奮発してしまった。手に汗握る予選リーグに決勝トーナメント、実用的でしかも即戦力、カロム戦国武将が誰なのか一目瞭然。超人気キャラのイラストも入って、レアさはきつと国宝級。カロム日本選手権大会の二十歳の御祝いにやって来てくれたみんなに、僕たちからのお裾分けでもあります。「なんて気の利いた参加賞なんだ！」って褒め言葉が聞こえてきそんな予感なのは、きっと僕だけなんでしよう。(T\_T)



## 20

「20」といえば、○△□！

「背番号」「出席番号」「酒・たばこ」……………。

ほら、もっとポピュラーな、誰もが通り過ぎる、人生でたった一度限りの……………「成人式」。どうしても良いことですが、僕は2回目を過ぎて少し経ちました。

成人式といえば、晴れ着と紋付き袴。二十歳過ぎれば、酒もたばこも解禁、選挙権だっただけじゃないです。そういえば7月には参議院選挙がありますね。確定申告できなかったあの方は、選挙権はどうなんだろう？



「タイガー・ジョー」が現れるのなら、そこに「怪傑ライオン丸」の姿が無くてはなりません。(少し古すぎますね)ライバルというものは実に良いものです。勝負が付けばノーサイド。肩たたき合って、お互いの健闘を称え合う。

カロムの局面は「猫の目」のようにコロコロと変わりますが、20回の記念大会に相応しいナイスゲームと、範となるフェアプレーを期待しています。だったら彼(?)も立ち寄ってくれるかも知れません。



20回記念大会は、マスコミの皆さんも注目してくださっています。

この日はNHK 天津放送局の取材。キャスターの亜子さんは、笑顔がとってもチャーミングな女性でした。当初、インタビューを受けるのは僕の予定だったのですが、愚息が学校の体育授業で、薬指脱臼&指先亀裂骨折のアクシデント発生。予め頼んでおいた「魔術師」に後を任せて一路病院に。オンエアは「魔術師」なんか霞んでしまうほど、古川一族の独壇場。ピギナーズブラックで弘樹君に勝った亜子さん、ホント喜んでました。

この他、京都新聞社もくよう版、QUESTROOM、エフエムひこねなどからも取材申込が次々と。各種年次総会と相まって、結構忙しかったような臍月でした。

# 選手権大会参加選手の皆様へお願い



マイ・ストライカー（以下MS）での選手権大会参戦を許可して以来、年々その数は増えてきています。愛着があって、使いこなしたMS、指先の分身とでも形容したくなる、すごく頼りになる相棒だと思います。

選手権大会では、会場受付時に、MSを個別に測定して認定証をお渡ししています。一人で複数のMSを申請される方もたくさんいらっしゃいます。この取り組みが定着してきていることは、仕掛け人としては大変嬉しいことです。

しかしながら、微妙に異なるMSを、1ゲームの中で取り替えてプレーをされる方がいらっしゃるのご指摘を受けました。公式ルールブックには、MSに関する事項は設けられておりませんが、選手権大会実行委員会にて様々な観点から協議して、『1ゲーム中に複数のストライカーを使い分けることは、フェアでない』との結論に達し、今大会では、『プレーヤーは、1ゲーム中には1つのストライカーを使用すること』をルールとし、破損などの場合に限り交換を認めることとしました。

ゴルフの世界では、間違っただけで別のボールでプレーした場合、2ペナルティーが課せられ、尚かつ間違っただけで戻ってプレーを再開しなければなりません。間違いに気付かないままホールアウトした場合は、失格となってしまいます。知らずに間違いを犯しても、非常に厳しい罰則で処分されてしまいます。

カロムのストライカーでは、取り違えることはまずありません。そこには「故意」という概念が働きます。もちろん、「戦略」という要素が含まれない訳ではありませんが、対戦相手に不信感や不快感を与えることは、カロムの日本一を決するフェアプレー・マッチには相応しくありません。従って、1ゲームで2個以上のストライカーを使用した場合、その時点で「失格・不戦敗」となります。

選手権大会参加選手には、登録証・ゼッケン等と一緒に、「07大会ルール抜粋」をお送りしますので、ご一読いただき、正しいルールの下に、雌雄を決していただきたく存じます。

大会参加の皆様には、何かとご迷惑をお掛け致しますが、ご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしくお願い致します。

本年の大会も、協会会員皆様のご協力の下、運営を進めて参りたいと考えております。

カロム倶楽部第40号（第40回）でのレーティング・ポイント1,001点以上の会員で、シングルスCクラスにエントリーされる方は、予選リーグでのAクラス及びBクラスの審判員をお願い致します。例年通りシード選手扱いとなり、予選リーグ免除（決勝トーナメントより参戦）となります。

色々と無理を申しますが、主催団体の責務とご理解いただき、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

尚、ダブルスでの審判の役務はありませんので、レーティング・ポイントにかかわらず、予選リーグから参加していただきます。

## 次回定例競技会のご案内

日時:2007年9月2日(日)

13:30~定例競技会

(受付13:00~)

会場:文教スタヂオ5Fコンベンションホール

参加費:300円(ひとり)

(おつりの要らないように小銭をご準備願います)

会場には駐車場がございません。

公共交通機関をご利用いただくようお願い申し上げます。

文教スタヂオさんの駐車場には駐車しないで下さい。

## ぶれいくしよつと

第20回カロム日本選手権記念大会が目前に迫ってきました。

協会の皆さんは、日々練習・調整に余念がないことと思います。昨年・一昨年と、会員の方々の選手権大会における活躍ぶりは本当に素晴らしく、輝かしいものであると思います。今大会での皆さんの健闘を、心より願っております。また、運営スタッフとしてもご協力をいただきますので、何卒よろしくお願い致します。

このカロム倶楽部第40号が発行される頃には、大会参加者数も確定して、20回記念大会の全貌が明らかになっていると思われま。

いま行われています、国宝・彦根城築城400年祭は、予想をはるかに超える勢いで、全国からたくさんの方がお越しになっています。メインキャラクターの「ひこにゃん」も、今や「時の猫」、先輩格のキティーちゃんや好敵手（ライバル）ミッキーをも凌ぐほどの勢い、彼(?)お目当てに城山を登る方も少なくないと聞いています。

選手権大会でも、彼等(?)の魅力と魔力をぼちっとお借りして、記憶に残る大会にしよう、悪戦苦闘の日夜です。でも、あと幾夜か明ければ、「開国」です。

